



金沢大学 3学域化と 総合大学の教員養成の新機軸

—地域における教員養成の過去・現在・未来—

日時 2007年10月29日(月)

13:30 ~ 16:30

会場 金沢大学大学教育開放センター

パネルディスカッション 15:00-16:30

基調講演

13:30-14:45

教員養成の歴史的構造と 今日的課題

東北大学大学院教育学研究科教授

水原 克敏

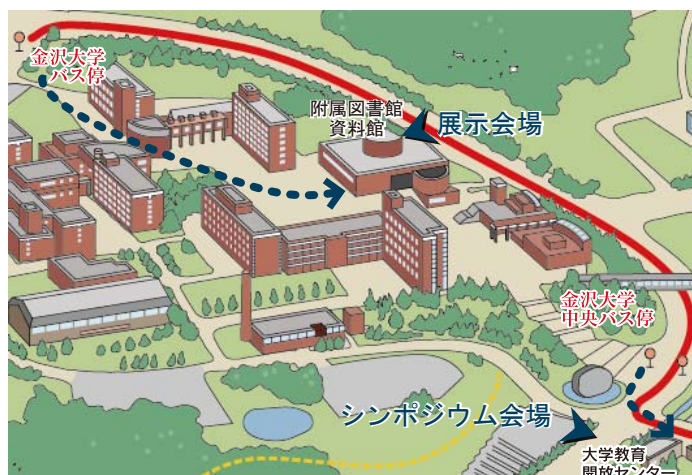
パネリスト

- 水原克敏 東北大学大学院教育学研究科教授
教員養成・カリキュラム論研究者
- 鈴木庸雄 石川県高等学校長協会会長・県立金沢泉丘高等学校長
高等学校教育の現場から
- 谷本宗生 東京大学大学史史料室専任室員
金沢大学50年史を編纂 大学・高等教育史研究者
- 深川明子 金沢大学名誉教授
教育学部で永年教員養成に携わる
- 鹿野勝彦 金沢大学副学長(教育担当)
金沢大学3学域への再編と教員養成

コーディネーター

大久保英哲 金沢大学教育学部教授

参加無料・当日参加可



展示会へは、終点「金沢大学」バス停

シンポジウムへは「金沢大学中央」バス停が便利です

展示会のご案内

「教える × 学ぶ」

—師範学校といしかわの教員養成史—

開催期間 / 10月15日(月) ~ 11月16日(金)

※期間中無休

場所 / 金沢大学資料館(附属図書館内)

開館時間 / 9:00 ~ 17:00

入場無料・一般の方のご来場を歓迎します

展示会及びシンポジウムお問い合わせ

金沢大学附属図書館 TEL:076-264-5200 FAX:076-234-4050
e-mail:museum@ad.kanazawa-u.ac.jp

講師およびパネリストのプロフィール

水原克敏（みずはら かつとし） 東北大学大学院教育学研究科教授

1949年生まれ。教員養成カリキュラムを研究テーマとする。日本教師教育学会理事。2006年、教養教育「学校を考える」を開設し、教養教育の教育実践に挑む。東北大学総長特任補佐として「井上プラン2007」を策定し、教養教育の改革を推進中。宮城県の行政評価委員をはじめ、宮城県及び仙台市で教育委員会関係の座長を務めるなど、教育改革をリードする。著書『近代日本教員養成史研究』1990年 風間書房、『学校を考えるっておもしろい!!』2006年 東北大学出版会ほか多数。

鈴木庸雄（すずもり つねお） 石川県立金沢泉丘高等学校長

1948年生まれ。県内の高校で英語教育に23年間、県教育委員会事務局で教育行政に10年間携わる。羽咋高校、金沢錦丘中学校・高等学校の校長を経て、現職。石川県高等学校長協会会長。

谷本宗生（たにもと むねお） 東京大学史史料室専任室員

1966年生まれ。日本の大学史・高等教育史を研究テーマとする。1997年より金沢大学50年史編纂室助手を経て2003年5月より現職。

深川明子（ふかがわ はるこ） 金沢大学名誉教授

1938年生まれ。金沢大学教育学部で2003年3月退官まで永年にわたり、国語科教育を担当。金沢大学50年史部局編編集委員（教育学部担当）をつとめた

鹿野勝彦（かの かつひこ） 金沢大学副学長（教育担当）

1942年生まれ。2008年4月にスタートする金沢大学3学域・16学類への改組を推進してきた。2007年4月に発足した全学教員養成委員会委員長。

